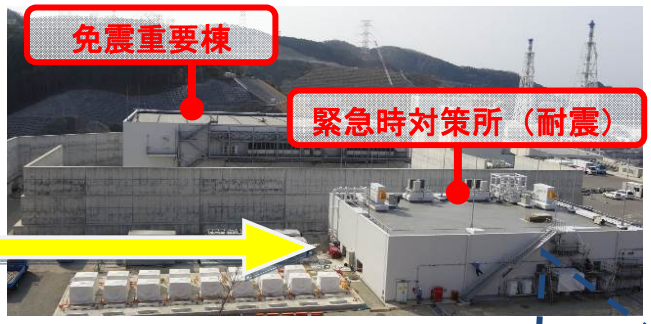
島根原子力発電所　安全対策等の実施状況をお知らせします【２０１９年１０月】

緊急時対策所の設置

[2 号機：2019 年 10 月完了，3 号機：2021 年度内完了予定]

- 島根原子力発電所の安全性をさらに高める観点から，緊急時の対応拠点となる耐震構造の緊急時対策所を設置します。
- このたび，建物の設置と主な資機材の搬入・設置を実施し，本体工事が完了（２号機）しました。

より高い気密性を確保できる耐震構造の緊急時対策所を設置し，緊急時の指揮所となる「緊急時対策本部」を免震重要棟内から移設しました。



緊急時対策所

○建物規模　地上１階，約６６０m^2

○設置場所　海抜５０mの高台

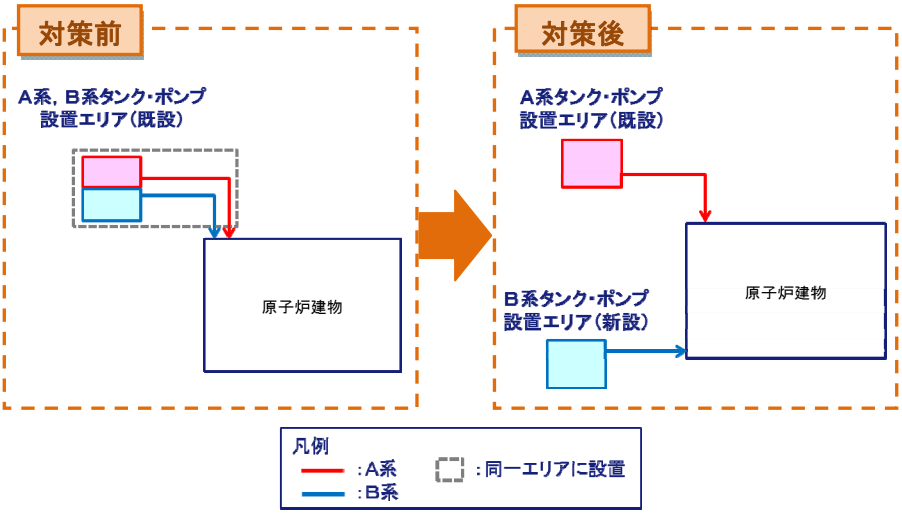
１５０名が１週間，外部からの支援・補給なしで活動可能な燃料・食料等を確保

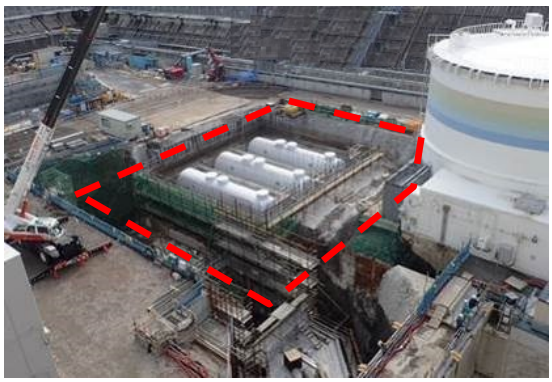
緊急時対策本部

非常用ディーゼル発電設備　燃料移送系の火災防護対策の工事状況

[2 号機：2020 年度内完了予定]

- 非常用ディーゼル発電設備の燃料移送系について，火災影響を考慮したＡ系およびＢ系の系統分離のため，既設エリアとは異なるエリアに地下格納槽を新設し，Ｂ系の燃料貯蔵タンクおよび燃料移送ポンプ等を設置します。
- これまでに燃料貯蔵タンクの据付が完了し，現在はタンクの埋め戻し工事を進めています。



＜概要図＞

ディーゼル燃料貯蔵タンクの設置状況